



平成30年1月31日

各位

会社名 株式会社ハウストゥ
代表者名 代表取締役社長 CEO 安藤 正弘
(コード番号: 3457 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 CFO 浅田 浩
(TEL. 03-5220-7230)

平成30年6月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年8月14日に公表いたしました平成30年6月期第2四半期(累計)連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成30年6月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,583	707	577	377	44.36
今回発表予想 (B)	9,532	888	778	501	53.13
増減額 (B-A)	949	180	201	124	
増減率 (%)	11.1	25.5	34.9	33.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年6月期第2四半期)	8,579	640	552	357	42.18

2. 修正の理由

平成30年6月期第2四半期連結累計期間における業績については、好調な不動産市況を追い風として、不動産売買事業が伸長し、不動産流通事業においても、既存店並びに新規出店した沖縄及び愛知エリアの2店舗の反響も強く、その結果として好業績となりました。また、リフォーム事業においても、中古取引の機会を取り込んだ中古住宅+リフォーム等が好調でありました。

当社グループの平成31年6月期を最終年度とする中期経営計画において、3つのストック事業の成長に注力しておりますが、その1つフランチャイズ事業も、順調に加盟店数を伸ばし昨年末には500店舗を突破し、次にハウス・リースバック事業においても、物件取得増加による賃料収入や売却に伴うキャピタルゲイン収入は概ね計画通り推移し、売上及び利益に貢献しております。最後に不動産金融事業においても、順調に成長を続けており、貸付金残高を大きく伸ばし、昨年10月10日には大阪信用金庫との提携によるリバースモーゲージ保証業務を開始しております。

その結果、売上高及び各利益につきましても当初公表いたしました数値を上回る見込みとなりましたので上記のとおり修正いたします。

なお、通期の連結業績予想につきましては、今後も堅調に推移することを見込んでおりますが、当社グループが属する不動産業界における最重要期である1月から3月の業績を鑑み、通期業績を見極めた上で、必要に応じて通期業績予想の変更を適時に開示してまいります。

<本件に関する問い合わせ先>

経営企画本部 広報・IR部

03-5220-7230

以上